第42号志屋社協だより

令和3年7月発行 志屋地区社会福祉協議会 発行責任者三木清森

♣ 令和3年度志屋地区社会福祉協議会役員 ♣

役 職	氏 名	所属団体
会 長	*三木 清森	公衆衛生推進協議会
副会長	*楠 正和 梶本 操	青少協/上倉、下手
事務局	三木 京子	
会 計	河野 泰博	
監事	森川 文男 松下 邦雄	前梶名
顧問	千日 喬 田村 紀子 堀田 純高 *芥川 忠義	学識経験者 学識経験者 学識経験者/荒川、昼谷 学識経験者
	川本彰	桐山、赤羽根
理 事	渡辺美保子	狭平、木の原
	平藪 雅文	横谷、馬場
	*丸亀 正昭	横畠、清水迫
	西本恵美子	代田、寄立
	佐伯 彰久	橋谷、中の村
	*大野 貢	土井、茱萸谷
	飯田 郁夫	内山
	*西川 興三	奥梶名
	*小田 昭夫	汗平
	平岡 健二	持開地
	土田 靖博	別所、丸畠、入野
	*益田 博香	原、奥谷
	*平岩 吉満	上古屋、自治会連合会
	前田 文男	下古屋、正地
	松本 晴人	防犯組合
	辰巳 義信	体協/交通安全協会
	中矢 珠恵	女性会/広報
	佐々木恵太朗	子ども会育成協議会
	中矢 和明	小学校PTA/主任児童委員
	中村 孝夫	消防団
	龍福 利彦	自主防災

理事	*橋本 一登	民生児童委員/福寿会
	新澤博	民生児童委員
	三木 清正	民生児童委員
	魚尾 晃	民生児童委員
	井上 剛	民生児童委員/福祉推進委員

* 印は新任又は、変更のある方です。

令和3年度の総会は昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、資料配布のみとさせていただきました。

なお今年度は役員改選となりますが、今現在代表を辞任する状況でないと判断し、志屋地区社会福祉協議会会則第3章(任期及び補充)第11条役員の任期は2年とする ただし再任を妨げないを適用し、代表を継続します。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

志屋地区社会福祉協議会 会長 三木 清森

新型コロナウイルス感染症

感染対策

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言は 6月20日をもって解除されましたが、広島県は引き 続き7月11日(日)までの間「新型コロナ感染拡大 防止集中対策」が行われています。

これからも感染対策をしっかりして病気にならないように気をつけましょう。

- ★ 買い物はまとめてし、外出機会を減らしましょう。
- ★ こまめな換気と、湿度の管理をしましょう。
- ★ 家に帰ったらうがい、手洗いをしましょう。
- ★ 食事は短時間で会話を控えましょう
- ★ 毎朝健康チェックをしましょう。

各種団体紹介 NO33

志屋地区の高齢者いきいき活動ポイント事業に参加している団体を紹介します。(ポイント手帳は65歳以上の方に送付されます。)

志屋地区の活動団体	代表者
高齢者見守り会	三木清森
グラウドゴルフを楽しむ会	佐伯トク子
がんばらない事をがんばる会	中矢珠恵
カラオケ歌おう会	江畑郁生
グラウンドゴルフ部	井上民江
ゲートボールクラブ	森川美恵子
上倉下手自治会	河野泰博
公衆衛生推進協議会	三木清森
奥梶名地域とみんなの健康を守る会	西川興三
福寿会	橋本一登
荒川地区ふれあい・いきいきサロン	堀田純高
落合ウォーキングクラブ	井上チサ子
パソコンYouyouの会	三木京子
白木パッチワークの会	三木京子
志屋趣味の会	三木京子
さくらカメラ会	三木京子
ぼちぼち歩こう会	三木京子
白木健康クラブ	辰巳義信
桐山集落	川本 彰
カラオケ喫茶 ふれあい	餅川みどり

今年の8月31日までに、スタンプを貯めたポイント 手帳(黄色)は、来年3月31日までに広島市に提出 すると奨励金が受け取れます。

☆ 行事予定 ☆

月日	行事名	場 所	団体名
7月25日	クリーン太田川	志屋学区内	公衆衛生推進協議会
8月14日	夏祭り	志屋小学校	実行委員会
8月22日	草取り・大掃除	志屋小学校	学校・各種団体・有志
9月11日	ハイキング	海軍山(西志和)	体育協会ハイキング部
9月19日	運動会	志屋小学校	小学校•体育協会他
9月20日	敬老式	志屋小学校	社会福祉協議会

志路四十八谷 八観音 ⑭

『七人塚』その2

さて、こちらは志路村赤羽根の里に住む庄屋 谷間平左衛門、天気も良いし焚き木を取りに来た。 先ほどから途切れ途切れに、赤子の泣き声がする 「おかしなことよの~」と・・一本松まで来てたまげた 「ありゃ~こりゃ~大変じゃ」辛苦しながら我が家へ とつれ帰った。

「庄屋さま、いいつけどおり里の者全部集めました ダ」「与作どん、すまんかったの~、実はの~」 平左衛門は昨日の出来事を一部始終話した。 「この戦国の世の中で敵か味方か分からん。」

「幼子もいることだし、皆で助けてやろうではないか。」話を聞いた里の者は「庄屋さまみんな手助け

しますだ」

庭先での話を聞き玄番は、人の心を知り 涙するのみでした。 平左衛門にも同じ 子供がいることから



貰い乳をするのでした。半月もすると玄番は元気になり、庄屋にしばらくこの里に置いてもらうことを頼みあばら家と、荒れ地を借り毎日畑づくりに精をだすのでした。 次回へつづく

創作·編集:江畑 郁生氏(土居集落住人) 絵 : 藤田 勝治氏(元志屋在住)

お悔みのお知らせ(4月~6月)

中川 清 様 ・ 魚切 ツュ子 様 池野 ミュキ 様 ・ 辰川 アヤコ 様

愛のともしび

正地集落 中川 明美 様 前梶名集落 池野 薫 様 桐山集落 辰川 祐司 様

福祉事業の貴重な財源として 有効活用させていただきます ご厚志に対し厚くお礼申し上 げます。